

山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art
News 展覧会・イベントスケジュール

No. 93

2021

7 July ▶ 9 Sept.



穴山勝堂《浦のはつ夏》



蜷川実花展

2021.
7.10 (sat)
↓
8.29 (sun)

独特な色彩感覚などで知られる写真家の蜷川実花。第26回木村伊兵衛写真賞(2000年度)を受賞するほか、上海や台北でも個展を開催するなど、国内外で高い評価を得ています。

本展では「虚構と現実」をテーマに、彼女の様々な写真作品を紹介します。色鮮やかな花々を撮影した「永遠の花」、著名人とらえた「Portraits of the Time」、父の死に向き合う日々を撮影し、新境地となった「うつくしい日々」などのシリーズを展示します。また「桜」シリーズは額装された写真作品の展示のみならず、壁や床全面も桜の写真で覆われるインスタレーション形式での鑑賞となります。映画監督としての活躍も目覚ましく、国内外でますます注目される蜷川実花の世界を堪能できる機会となります。

虚構と現実の間に



関連イベント

■蜷川実花氏によるアーティストトーク(予定)

※詳細が決まり次第、当館ホームページでご案内をいたします。

■写真ワークショップ「光探しと写真」

Photographyの直訳は「光画」。館内で様々な光を探して、写真を撮る際の光の重要性を体感しよう!

[講師] 砺波周平氏(写真家)

[日時] 7月24日(土)

①午前10:00~12:00

②午後1:00~3:00

[対象] 中学生~大人

(被写体としての小学生参加可)

[定員] 各回10名程度

[集合場所] ワークショップ室

[持参] デジカメ、SDカード、被写体とした人やモノ(生花を含む生もの、食品、悪臭物、動物不可)

※要事前申込。申込方法についてはホームページまたは展覧会チラシをご覧ください。

※参加無料

1. earthly flowers, heavenly colors (2017)
©mika ninagawa, Courtesy of Tomio Koyama Gallery
2. earthly flowers, heavenly colors (2017)
©mika ninagawa, Courtesy of Tomio Koyama Gallery
3. うつくしい日々(2017)
©mika ninagawa, Courtesy of Tomio Koyama Gallery

新版画展

笠松紫浪を中心に

2021年

9月11日(土)~10月24日(日)

新版画とは、江戸時代の浮世絵版画を復活させるために、大正から昭和前期にかけて、制作された木版画のことをいいます。

本展では、新版画で活躍した美人画の橋口五葉、伊東深水、役者絵の名取春仙、風景画の川瀬巴水、伊藤孝之らの名品を概観し、さらに笠松紫浪(1898~1991)の画業に注目します。当館は、国内外の美術館の中で、紫浪作品の所蔵数が最大であり、笠松家から寄贈を受けた版木やスケッチなどの資料類も充実しています。近年、新版画を見直す機運が高まり、各地で展覧会が開催され、五葉や巴水らは再評価され、人気を博しています。本展は、優れた新版画の数々を堪能するばかりでなく、当館の所蔵する新版画、中でも充実した紫浪作品から、その素晴らしさを再認識していただく絶好の機会となるでしょう。



笠松紫浪《お会式 雑司ヶ谷》1934(昭和9)年 木版 山梨県立美術館蔵

関連 イベント

講演会「新版画と笠松紫浪」

講師／平林彰(当館学芸員)

日時／9月20日(月・祝) 午後1:30~3:00

場所／講堂 ※申込不要、聴講無料、定員50名(予定)

ワークショップ「木版多色刷りちょこっと体験」

色の重なりを楽しもう!

日時／10月16日(土) ①午前10:00~11:30 ②午後1:30~3:00

定員／各回10名程度

場所／ワークショップ室

※要事前申込。申込についてはホームページまたは展覧会チラシをご覧ください。

※参加無料



橋口五葉《髪梳ける女》1920(大正9)年 木版 山梨県立美術館蔵

| | | |
|----|---------|-----------------------------|
| 夏季 | ミレー館 | 2021年6月 8日(火)～2021年9月 5日(日) |
| | テーマ展示室 | 2021年6月15日(火)～2021年9月12日(日) |
| | 萩原英雄記念室 | 2021年6月 8日(火)～2021年9月 5日(日) |

ミレー館 (コレクション展A)

画家ミレーのアニメキャラクターが誕生しました!

制作したのはアニメーション作家、イラストレーターの城井文氏です。ミレーさんは今後さまざまな形で活躍する予定ですので、どうぞよろしくお願いたします。

ミレー館の夏季展示では、ミレーの作品を展示するほか、ターナー、コロ、テオドール＝ルソー、ドービニー、ヨンキントなど 19 世紀の画家による水辺を描いた油彩や版画を特集します。水に映る光のきらめきや水面のゆらめきを画家たちが絵筆やニードルでどのように描いたのか、その個性や表現の違いにぜひご注目ください。



テーマ展示室 (コレクション展B)

没後50年 穴山勝堂

本年は、山梨を代表する日本画家の穴山勝堂（1890～1971）が没して 50 年になります。新興大和絵会で活躍し、後年は様々な主題や作風を試み続けた勝堂の画業を収蔵作品で振り返ります。

そのほか、「野口コレクション 逸品 × 珍品大集合!」「花と写真～現代美術コレクションから」をテーマに収蔵作品を紹介します。

Pick up ART

穴山勝堂《浦のはつ夏》1919(大正8)年 絹本着色 86.2×89.8cm



山梨県東八代郡錦村(現、笛吹市御坂町)出身の日本画家、穴山勝堂(1890～1971)が、29歳の時に描いた風景画です。これまで当館では《海辺風景》と紹介していましたが、近年、勝堂の孫の標宣男氏が穴山家にある資料を整理して刊行された著書『穴山勝堂伝 松と富士』(朝日新聞出版)に《浦のはつ夏》と判明したと報告されました。また、勝堂を含めた松岡映丘門下によって結成された新興大和絵会が1921(大正10)年に開催した第1回展へ出品され、房州富浦(現、千葉県南房総市)を描いたこともわかりました。澄んだ海、深々と樹木で覆われた山、様々な草木に囲まれた民家など、青や緑で満たされた初夏の海辺を描いています。画面手前には牛が佇み、鳥が木に止まり、さらに目を凝らせば舟に乗り、浜辺で作業をする人々、中には手を引かれたり、肩に担がれる子供たちも描かれています。伝統的な大和絵に見られる極彩色や細密描写を継承した新興大和絵会の同人画家としての真骨頂がふんだんに発揮されています。

みんなでつくる美術館2021

自分のための 巣をつくる



「みんなでつくる美術館(みなび)」は、大人も子どももどなたでも参加できるワークショップや、参加者制作の作品による展覧会からなる事業です。

今年度も令和1、2年度に引き続き、メインゲストに「移住を生活する」などのプロジェクトを手がけて国内外で注目を集める美術家の村上慧氏を迎え、「自分のための巣をつくる」をテーマに、作品募集やワークショップを実施し、展覧会を行います。

実施内容

① 募集ー「巣」づくりホームワークにトライ!! 「自分のための巣」を家で作って、 写真を撮って、美術館に送ろう!

- A) 7月6日(火)までに申込(募集定員70名/組、先着順)。
美術館が提供する素材・材料でつくる。
- B) 申込不要。家にある素材・材料でつくる。
※詳細はホームページをご覧ください。
※お送りいただいた写真は印刷して美術館に順次展示します(8月3日～)。

② ワークショップ「〇〇から△△を守る巣」

〇〇と△△に参加者がそれぞれ好きな言葉を入れて、それをタイトルにした巣をつくらう! つくった巣は美術館に展示します。

講師/村上慧氏
日時/8月7日(土)と8日(日)午前10:00～午後3:00
対象/どなたでも
定員/各回5組(1組4名以内)
場所/ワークショップ室
申込期間/7月7日(水)～31日(土) 電話またはFAXでお申し込みください。定員になり次第締め切り。詳細はホームページをご覧ください。

※参加無料

③ 展覧会「自分のための巣をつくる」

送られてきた巣の写真と、家やワークショップで制作した巣の作品を集めた展覧会を開催します。
また、巣と共に村上氏の「家」や、最近のプロジェクトの写真なども展示し、3年間メインゲストとしてみなびを盛り上げてくれた美術家村上氏を改めて紹介します。

会場/会期:

- ・県民ギャラリーC/8月10日(火)～8月15日(日)
午前9:00～午後5:00(最終日は午後3:00まで)
 - ・ギャラリー・エコー/8月10日(火)～8月29日(日)
午前9:00～午後5:00
- ※入場無料

つくろう!あそぼう!造形広場

協力:山梨学院短期大学保育科 伊藤ゼミ

幼児から大人まで、それぞれ楽しめる内容です。

- 日時/7月3日(土)、8月14日(土)*、9月4日(土)
午後1:30～2:30 ※8月14日(土)は午前10:30～11:30も実施します。
- 対象/幼児から小学生とその保護者(大人のみ参加可・教育福祉関係者参加可)
- 定員/各回8組程度(1組4人以内・付添含む)
- 場所/ワークショップ室
- ※要事前申込。申込期間・方法についてはホームページをご覧ください。
- ※参加無料

美術体験・実技講座

オープンアトリエ③

日本画・油彩画・版画・立体造形などを制作している方に制作の場所を提供します。期間中、参加可能日にご利用ください。

- 期間/8月24日(火)～9月9日(木) ※9月4日(土)を除く
- 時間/午前9:00～午後4:30
- 場所/工房
- 申込期間/8月13日(金)～8月20日(金)
- 注意事項/作家による指導はありません。一度に工房を使用できる人数は最大12名。
※共用品代が1000円程度必要になります。
※詳しくは返信はがきをご確認ください。

油彩画

作家の制作に対する考えを伺いながら、技法の指導を受け制作します。初心者から中級者向けです。作家指導日4回参加できる方を対象といたします。

- 講師/中野宗夫氏(作家)
- 期間/9月19日(日)、26日(日)、10月3日(日)、10日(日)
- 時間/午前9:00～午後4:00
- 定員/15名程度
- 場所/工房
- 申込期間/8月28日(土)～9月4日(土)
- ※9月21日(火)～10月9日(土)は工房にて自主制作可。
※受講料は無料です。必要な用具・材料は申込者に後日連絡します。

オープンアトリエ④

日本画・油彩画・版画・立体造形などを制作している方に制作の場所を提供します。期間中、参加可能日にご利用ください。

期 間／10月12日(火)～10月24日(日)

時 間／午前9:00～午後4:30

場 所／工房

申込期間／10月3日(日)～10月10日(日)

注意事項／作家による指導はありません。一度に工房を使用できる人数は最大12名。

※共用品代が1000円程度必要になります。

「美術体験・実技講座」の申込方法

対象は中学生～大人。初めて講座を受ける方が優先です。

●申込方法

往復はがきで申込期間内にお申し込みください(消印有効)。

往復面に①講座名②〒・住所③氏名・年齢(学生の方は学校名と学年)④電話番号(FAX番号)⑤経験の有無を、返復面には郵便番号・住所・氏名を必ず記入してください。

●申込先

〒400-0065 山梨県甲府市貢川1-4-27

山梨県立美術館「美術体験・実技講座」係

ミュージアム・シアター

美術館では毎月芸術や展覧会に関する映画を上映しています。

・7月31日(土)

「顔たち、ところどころ」(2017年、89分)

映画監督アニエス・ヴァルダと、アーティストのJRがフランスの田舎街を旅します。54歳差の二人が、制作をとおして様々な人と触れ合う、心温まるドキュメンタリー映画。

(音声:フランス語/字幕:日本語)

申込期間/6月27日(日)～7月30日(金)



© Agnès Varda - JR - Ciné-Tamaris - Social Animals 2016.

・8月28日(土)

「最強のふたり」(2011年、113分)

全身麻痺となった富豪フィリップは介護士未経験の青年ドリスを採用し、二人の間には思わぬ友情が生まれる。音楽が名脇役を演じる、実話に基づいた人間ドラマ。

(音声:フランス語/字幕:日本語)

申込期間/8月1日(日)～8月27日(金)

・9月11日(土)

「ゴッホと日本—国立ゴッホ美術館—」(2019年、87分)

浮世絵などから多大なる影響を受けたゴッホ。アムステルダム、フランスのプロヴァンス、そして日本を舞台に、ゴッホの画業を取材したドキュメンタリー映画。

(音声:英語/字幕:日本語)

申込期間/8月29日(日)～9月10日(金)

時 間／午後1:30～

定 員／各回50名

場 所／講堂

申込方法/電話またはFAXでお申し込みください。

電話:055-228-3322 FAX:055-228-3324

※鑑賞無料

※プログラムは変更になる場合があります。

美術館ロビーコンサート

日 時/日曜日 午後2:00～(約30分)

演 奏/県内音楽家の皆さんによるアンサンブル

場 所/本館1Fロビー(申込不要、鑑賞無料)

※開催スケジュールはホームページをご覧ください。

特別展

「蜷川実花展 一虚構と現実の間に—」 記念コンサート

日 時/8月1日(日) 午後2:00～(約40分)

演 奏/富山美由紀氏(ピアノ)

定 員/45名

場 所/本館1Fロビー

申込方法/電話でお申し込みください。電話:055-228-3322

申込期間/7月13日(火)～7月31日(土)

※定員になり次第締切

※鑑賞無料

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、各イベントを延期(または中止)する場合があります。また、内容を変更、入場制限をする場合もございます。予めご了承ください。ご来館前に当館ホームページを必ずご確認ください。

7 July → 9 September

※各主催者の判断等により、中止になる場合があります。
ご来館前に直接主催者にお問い合わせください。

| 展覧会名 | 会期 | 会場 | 問い合わせ先 |
|-----------------------------|-----------------|-------|---------------|
| 第57回 西美会展 | 7/ 1(日)～7/ 7(日) | A | |
| 第30回 スクエア展 | 7/ 1(日)～7/ 7(日) | B | |
| 堤 春生 日本画展 | 7/ 1(日)～7/ 7(日) | C | 080-3174-2237 |
| 第83回 山梨美術協会展(公募) | 7/10(日)～7/18(日) | A+B+C | 080-1103-6371 |
| 第34回 アトリエ・ボンゼット展 | 7/20(日)～7/25(日) | A | 090-3319-0930 |
| 第43回 PHOTO CLUB RETURN 写真展 | 7/20(日)～7/25(日) | B | 055-273-0533 |
| グループWOW | 7/27(日)～8/ 1(日) | A | 055-228-1236 |
| 輪の会展 | 7/27(日)～8/ 1(日) | B | 090-3682-4842 |
| 第47回 UTY教育美術展 | 8/ 3(日)～8/ 8(日) | A+B+C | 055-232-1112 |
| 第64回 青樹会 | 8/ 9(日)～8/15(日) | A+B | 055-251-9330 |
| みなび | 8/10(日)～8/15(日) | C | 055-228-3322 |
| 夢・色・形展 | 8/17(日)～8/22(日) | A | 070-5541-2819 |
| 水墨・墨彩画「墨游会 第34回展」 | 8/17(日)～8/22(日) | B | |
| フォトアート・フリース& フォトクラブ東悠 合同写真展 | 8/17(日)～8/22(日) | C | 090-1052-3856 |

| 展覧会名 | 会期 | 会場 | 問い合わせ先 |
|-----------------------|-----------------|-----|---------------|
| グループ8展 | 8/24(日)～8/29(日) | A | |
| 山梨フォトクラブ 第38回写真展 | 8/24(日)～8/29(日) | B | 055-243-3376 |
| 日本の美しい風景展 (パノラマ作品) | 8/24(日)～8/29(日) | C | 0556-22-3571 |
| 柳蛙創立五十五周年記念展(第48回) | 8/31(日)～9/ 5(日) | A+B | 055-282-4311 |
| 写真展 (写真クラブ はい★チーズ) | 8/31(日)～9/ 5(日) | C | 055-252-4284 |
| 第56回 創元会 山梨支部展 | 9/ 7(日)～9/12(日) | A+B | |
| 全日本写真連盟 甲府支部 第32回 写真展 | 9/ 7(日)～9/12(日) | C | 055-262-6001 |
| 第6回 日本画院と 山梨の日本画展 | 9/14(日)～9/19(日) | A+B | 0553-22-9850 |
| 太平洋美術会 山梨支部小品展 | 9/14(日)～9/19(日) | C | 090-8107-1640 |
| 第65回 公募 山梨造形美術展 | 9/20(日)～9/26(日) | A+B | 090-1544-3687 |
| 第11回 水墨・墨彩画 正野会展 | 9/20(日)～9/26(日) | C | |
| CWY企画展 | 9/28(日)～10/3(日) | A | 0551-38-4649 |
| 第24回 日本画 山梨会展 | 9/28(日)～10/3(日) | B | 0551-28-7351 |

※公開時間や展覧会の内容については、各団体にお問い合わせください。

※県民ギャラリーABの使用申し込みは、7月1日(‘22年6月分)、8月1日(‘22年7月分)、9月1日(‘22年8月分)です。

午前10時までに美術館会議室にお集まりください。

※県民ギャラリーCの使用決定日は、8月1日(‘22年1月～3月分)です。いずれも、午前10時30分までに美術館講堂にお集まりください。

県民ギャラリーCの使用希望の際は、使用決定日の2週間前(7月18日)までに施設利用計画書の提出が必要です。詳細はお問い合わせください。

展覧会カレンダー Exhibition Calendar

7月 July

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|------|
| | | | | 1 | 2 | 3 ☹️ |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 🎨 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 🎨 |

8月 August

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----|----|----|----|----|----|-------|
| 1 🎵 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 🎨 |
| 8 🎨 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 ☹️ |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 🎨 |
| 29 | 30 | 31 | | | | |

9月 September

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|------|----|----|----|----|------|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| | | | | | | 4 ☹️ |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 🎨 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 🎨 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | | |

※内容は変更になる場合がございます。ご来館前に当館ホームページを必ずご確認ください。

利用のご案内

■ 開館時間

午前9:00～午後5:00 (入館は午後4:30まで)

■ 休館日

7月 5・12・19・26日

8月 2・16・23・30日

9月 6・13・27日

■ 観覧料

※特別展は観覧料等変更になる場合があります。

| | | 一般 | 大学生 |
|----------------------|-------|--------|-------|
| パスポート(コレクション+特別) | | 1,260円 | 590円 |
| コレクション展 | 個人 | 520円 | 220円 |
| | 団体 | *420円 | *170円 |
| 特別展 | 個人 | 1,000円 | 500円 |
| | 前売・団体 | *840円 | *420円 |
| 美術館コレクション展 文学館常設展 | | 680円 | 340円 |

※20名以上の団体、前売券、県内宿泊者割引に適用。

■ その他割引について

| | | コレクション展 | 特別展 |
|---------------------|----|---------|------|
| 高校生以下の児童・生徒 | | 無 料 | 無 料 |
| 65歳以上 (健康保険証等持参) | 県内 | 無 料 | 無 料 |
| | 県外 | 無 料 | 通常料金 |
| 障害者手帳所持者とその介護者 | | 無 料 | 無 料 |

■ 年間パスポート(定期観覧券)

発行日から1年間、山梨県立美術館のコレクション展・特別展を何回でも観覧できる便利でお得なパスポートです。

一般:3,140円 大学生:1,570円

■ 4館共通定期観覧券

発行日から1年間、県立美術館・博物館・考古博物館・文学館の常設展(コレクション展)・企画展(特別展)を何回でも観覧できる、お得な観覧券(ミュージアム甲斐 in 券)です。

一般:5,240円 大学生:2,620円

サービス

【ロッカールーム】

美術館の観覧者は、無料ロッカーがご利用できます。
(使用した100円は使用後に戻ります)

【駐車場】

乗用車345台、バス16台、
身障者専用6台の無料駐車場がご利用できます。

【ボランティア・デスク】

ボランティアによる館内のご案内、
道路案内、クローカーサービスなどを行っています。

【車椅子、ベビーカー、ベビーチェア、トイレ】

車椅子8台、ベビーカー2台を用意しています。ご利用になりたい方は、
館職員までお申し出ください。オストメイト用トイレ1ヶ所、各トイレにはベビーチェアを設置しています。

【ミュージアム・ショップ】

1Fミュージアム・ショップではカタログ、書籍、ポストカード、複製画などを販売しています。クレジットカードもご利用できます。年間パスポートと4館共通定期観覧券をお持ちの方は、1割引でご利用できます。

【レストラン・カフェ「Art Archives(アート・アーカイブズ)」】

約70席、お食事・カフェが楽しめます。

(レストラン直通055-232-3855)

※新型コロナウイルス感染症予防のため座席数を減らしています。

交通のご案内

中央自動車道甲府昭和インターチェンジより

●料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て200m先を左折、西条北交差点を左折、アルプス通りを約2km直進、真川交番前交差点を左折、国道52号を約1km、左側。

JR中央本線甲府駅より

- 甲府駅バスターミナル(南口)1番乗り場より御勅使・竜王駅經由数島営業所・大草經由葎崎駅・真川団地各行ききのバスで約15分「山梨県立美術館」下車。
※詳しくは当館HPをご覧ください。
- タクシーで約15分。



種をまく 世界がひらく

山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art

〒400-0065 甲府市真川1-4-27 Tel:055-228-3322 Fax:055-228-3324
https://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/



ホームページ

